



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年8月12日

上場会社名 株式会社大運 上場取引所 東
 コード番号 9363 URL <http://www.daiunex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 雅信
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部課長 (氏名) 谷本 祐二 (TEL) 06-6120-2001
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,776	△1.9	19	—	50	35.0	30	2.3
2020年3月期第1四半期	1,811	1.6	△23	—	37	△34.9	30	△23.8
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期第1四半期	4.98		—					
2020年3月期第1四半期	4.86		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,087	2,513	49.4
2020年3月期	4,380	2,447	55.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 2,513百万円 2020年3月期 2,447百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—				
2021年3月期(予想)		—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響や経済動向等を踏まえた合理的な算定が現段階では困難であることから未定といたします。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期財務情報及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期1Q	6,228,039株	2020年3月期	6,228,039株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	13,301株	2020年3月期	13,233株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期1Q	6,214,784株	2020年3月期1Q	6,215,130株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

●本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間（2020年4月1日～2020年6月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、個人消費や企業活動が制約を受け、景気の悪化が急速に進みました。また、世界経済においても新型コロナウイルス感染症の拡大が続く状況下にあって回復への動きは鈍く、さらに米中貿易摩擦の長期化等の影響により、先行きに対して不透明感が高まっております。

当第1四半期累計期間（2020年4月1日～2020年6月30日）における当社の業績につきましては、新型コロナウイルスの影響もあり、営業収入は減少いたしました。営業利益は前年比で大きく増加しました。これは諸コスト抑制や、また価格転嫁による原価率の減少等によるものであります。

この結果、当第1四半期累計期間における営業収入は1,776,747千円で、前年同四半期累計期間と比べ34,370千円（1.9%）の減収となりました。営業利益は19,557千円で、前年同四半期累計期間と比べ43,425千円の増益（前年同四半期累計期間は営業利益△23,867千円）となりました。経常利益は50,053千円で、前年同四半期累計期間と比べ12,984千円（35.0%）の増益となりました。また、四半期純利益は30,948千円となり、前年同四半期累計期間と比べ707千円（2.3%）の増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 港湾運送事業

当社の主要セグメントである当セグメントにおきましても、営業収入は新型コロナウイルスの影響等による輸送需要の低迷等により前年同四半期比は減収となりました。

この結果、営業収入（セグメント間の内部売上高又は振替高を除く）は1,715,818千円で、前年同四半期累計期間と比べ37,990千円（2.2%）の減収となり、全セグメントの96.6%を占めております。

セグメント利益（営業利益）は88,056千円で、前年同四半期累計期間と比べ8,890千円（11.2%）の増益となりました。

② 自動車運送事業

当セグメントにおきましては、取引採算良化傾向にあります。

この結果、営業収入（セグメント間の内部売上高又は振替高を除く）は59,763千円で、前年同四半期累計期間と比べ2,668千円（4.7%）の増収となり、全セグメントの3.4%を占めております。

セグメント利益（営業利益）は5,285千円で、前年同四半期累計期間と比べ5,352千円（前年同四半期累計期間は67千円の損失）利益の増益となりました。

③ その他

当セグメントにおきましては、取引採算良化傾向にあります。

この結果、営業収入は1,164千円で、前年同四半期累計期間と比べ951千円（446.0%）の増収となり、全セグメントの0.1%を占めております。

セグメント利益（営業利益）は1,156千円で、前年同四半期累計期間と比べ958千円（482.6%）の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末より707,212千円増加して3,142,318千円となりました。これは現金及び預金の増加830,090千円、営業未収入金の減少65,069千円等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末より707千円減少して1,944,731千円となりました。これは投資有価証券の増加41,427千円、のれんの減少6,982千円、車両運搬具の減少5,965千円等によるものであります。

繰延資産は、前事業年度末より128千円減少して114千円となりました。これは社債発行費の減少によるものであります。

流動負債は、前事業年度末より133,465千円増加して1,415,308千円となりました。これは1年内返済予定の長期借入金の増加114,346千円、未払金の増加52,512千円、賞与引当金の減少37,410千円等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末より506,902千円増加して1,158,240千円となりました。これは長期借入金の増加515,538千円等によるものであります。

純資産は、前事業年度末より66,008千円増加して2,513,614千円となりました。これはその他有価証券評価差額金の増加35,077千円、利益剰余金の増加30,948千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想については、新型コロナウイルス感染症拡大による影響や経済動向等を踏まえた合理的な算定が現段階では困難であることから未定といたします。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,143,957	1,974,047
受取手形	4,309	3,450
営業未収入金	748,552	683,482
立替金	449,739	420,136
その他	91,413	63,716
貸倒引当金	△2,867	△2,514
流動資産合計	2,435,105	3,142,318
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	118,808	115,412
構築物（純額）	2,678	2,607
機械及び装置（純額）	1,541	1,490
車両運搬具（純額）	71,202	65,237
工具、器具及び備品（純額）	5,808	5,599
土地	576,183	576,183
リース資産（純額）	23,083	20,461
有形固定資産合計	799,306	786,992
無形固定資産		
のれん	195,517	188,534
その他	50,423	46,572
無形固定資産合計	245,940	235,106
投資その他の資産		
投資有価証券	689,471	730,898
繰延税金資産	22,190	22,190
差入保証金	80,189	80,054
その他	350,203	321,521
貸倒引当金	△241,862	△232,032
投資その他の資産合計	900,192	922,631
固定資産合計	1,945,438	1,944,731
繰延資産		
社債発行費	242	114
繰延資産合計	242	114
資産合計	4,380,787	5,087,163

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	39,754	36,058
営業未払金	560,883	579,008
1年内償還予定の社債	26,350	7,700
1年内返済予定の長期借入金	455,054	569,400
未払金	28,805	81,317
未払法人税等	28,235	33,858
賞与引当金	49,880	12,470
その他	92,880	95,495
流動負債合計	1,281,843	1,415,308
固定負債		
長期借入金	397,077	912,615
退職給付引当金	226,745	226,416
その他	27,516	19,209
固定負債合計	651,338	1,158,240
負債合計	1,933,181	2,573,549
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,394,398	2,394,398
資本剰余金		
資本準備金	52,473	52,473
資本剰余金合計	52,473	52,473
利益剰余金		
利益準備金	14,296	14,296
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	216,947	247,896
利益剰余金合計	231,244	262,193
自己株式	△11,890	△11,908
株主資本合計	2,666,226	2,697,157
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△218,621	△183,543
評価・換算差額等合計	△218,621	△183,543
純資産合計	2,447,605	2,513,614
負債純資産合計	4,380,787	5,087,163

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
営業収入	1,811,117	1,776,747
営業原価	1,724,837	1,675,265
営業総利益	86,279	101,481
販売費及び一般管理費	110,147	81,924
営業利益又は営業損失(△)	△23,867	19,557
営業外収益		
受取利息	3	28
受取配当金	12,897	18,083
受取家賃	17,455	6,690
受取手数料	1,830	1,848
貸倒引当金戻入額	18,000	—
雑収入	18,241	11,113
営業外収益合計	68,430	37,764
営業外費用		
支払利息	3,034	2,852
支払手数料	799	1,232
社債発行費償却	342	128
賃貸費用	2,878	2,901
雑損失	437	152
営業外費用合計	7,493	7,267
経常利益	37,068	50,053
特別利益		
固定資産売却益	4,723	—
特別利益合計	4,723	—
特別損失		
投資有価証券売却損	864	—
特別損失合計	864	—
税引前四半期純利益	40,927	50,053
法人税、住民税及び事業税	10,686	19,104
法人税等合計	10,686	19,104
四半期純利益	30,240	30,948

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。